

高校2年生修学旅行実施レポート

2024年11月7日（木）～11月10日（日）

11月7日から11月10日の3泊4日の日程で、高校2年生が台湾へ修学旅行に行きました。

【1日目：龍山寺】

1日目は、250年以上の歴史を持つ台北最古の寺、龍山寺を訪れ、2枚の木札を投げて占うおみくじを体験しました。その後、夕食会場の中華楼へ向かい、本場の飲茶を味わいました。



【2日目：国際学校交流】

2日目は、私立東山高級中學校との国際学校交流を実施しました。到着後すぐに熱烈な歓迎を受け、歓迎セレモニーでは修学旅行委員を中心に作成した学校紹介ビデオを上映しました。その後、グループごとに別れて授業体験をし、交流を深めました。

午後は広東料理を食べたあと忠烈祠を訪れ、一見の価値がある衛兵の交代式を見学しました。そこから九份の散策に向かいました。あいにくの雨でしたが、台湾のレトロな雰囲気存分に浴びながら、台湾の民芸料理を味わいました。



【3日目：B&S】

3日目は、十份の老街散策に出掛け、願い事を書いた天燈を空高く舞上げました。午後は、中正記念堂でクラス写真を撮ったあと、台湾の大学生同行のもと、班別自主研修に出発しました。最初は、大学生もみんなも緊張の面持ちで記念堂をあとにしましたが、ホテルに戻ってきたときは両者ともすっかりうち解け、一緒に写真を撮りながら別れを惜しんでいました。



【4日目：故宮博物院】

最終日は、世界4大美術・博物館のひとつに数えられている故宮博物院へ向かいました。歴史の奥深さを知ることができる貴重な芸術品など(収蔵品数 60 万点以上)に目を奪われていました。その後、「台湾にまた来たい」、「まだ帰りたくない」といった声が飛び交う中、帰路に向かいました。



この4日間は、国際交流や異文化理解の大切さを学び、仲間との絆をさらに深めながら、一生の思い出となる修学旅行となりました。